

バハレダール大学学長への外務大臣表彰

8月4日、日本政府はバハレダール大学学長フレウ・テゲニエ氏に令和4年度外務大臣表彰することを公表しました。

フレウ学長は日本とエチオピア間の学術交流に大きく貢献し、特に、2008年鳥取大学とバハレダール大学間の学術交流協定締結に尽力しました。フレウ氏が学長を務めるバハレダール大学からは25名以上の教授が訪日しています。これは2010年広島大学、2014年～2015年鳥取大学で研究を行ったフレウ学長が日本との学術交流の意義を理解し、バハレダール大学の教授に積極的に働きかけたことによるものです。また、同学長は創価大学との湖資源利用に係る各種共同研究にプロジェクト責任者として関与する他、バハレダール大学と鳥取大学、島根大学および東京大学間の土地利用分野での学術交流活動の一翼を担っています。

外務大臣表彰は、日本と諸外国・地域との友好親善の増進に寄与することを目的として、国際的に優れた業績を有する個人・団体に授与されるものです。また、受賞者の活動に対する国民の理解と支持を促進することも目的としています。